

子どもの様子	ねらい	行事	自己評価
<ul style="list-style-type: none"> 咳が出ていたり、軟便が出ている子が見られた。インフルエンザにかかる子もいた。羽根つきやたこあげ、ほうすめくりなどの正月遊びを楽しんだ。雪が降り冬ならではの自然に触れることもできた。友だちとごっこ遊びを楽しんだり、関わることを楽しんでいるがトラブルも多い。不安定な様子が見られる子が数名いる。 	<ul style="list-style-type: none"> 冬の健康的な生活に留意し、元気に過ごせるようにする。 友達と協力しあったり、認めあったりしながら自分の思いや力を発揮する。 冬の自然現象に興味や関心をもって遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 2日(金) 節分の集い 5日(月) 19日(月) 英語 6日(火) リトミック 14日(水) スイミング体験 15日(木) 避難訓練 16日(金) 身体測定 22日(木) 誕生会 	

内容		環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り	
養護・教育	生命・情緒 健康・人間関係 環境・言語・表現	<ul style="list-style-type: none"> 快適な環境を整え、一人ひとりの健康状態を把握して健康に過ごせるようにする。 一人ひとりの成長を認め自信をもち、意欲的に生活できるようにする。 手洗いやうがい、衣服の調節や身支度など冬の生活に必要なことを自分でしようとする。 友だちや保育士と戸外で身体を動かしてのびのびと遊ぶ。 冬の自然現象に触れ、興味、関心をもって考えたり触れたりして遊ぶ。 ルールのある遊びを友達と楽しむ。 同じ遊びをしている友達とイメージを共有しながら遊ぼうとする。 お店屋さんごっこで買ってもらうことを楽しみにしながら準備をし、当日は役になりきってやりとりすることを楽しむ。 遊びや生活の中で自分の思いを言葉で伝えたり、相手の話を聞いてその思いに気付く。 節分やひな祭りなどの伝統的な行事を知り、関心をもつ。 様々な素材や技法を使い工夫して製作することを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 室温や湿度の調節、換気を心掛け快適な状態に保つ。 落ち着いた雰囲気をつくる。 水回りで危険のないよう気を付ける。子どもが行いやすい動線をつくる。 身体が温まるような遊びを用意しておく。 氷作りのための入れ物を準備する。朝晩の気温を把握する。 集団遊びを行う機会を設ける。 見守りながら必要なものがあれば用意する。 お店屋さんごっこに必要なものの準備をする。 自分の思いを伝えたり相手の思いを聞き話し合いの場を設ける。 行事に関する絵本や紙芝居を用意しておく。 様々な素材や用具を使える工程のものを取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 個々の様子に注意し触診や検温をする。 一人ひとりの思いを大切に受け止め、自分でできるようになった姿を認め自信につながるようにする。 丁寧に行うことの意味や大切さを話し合い再確認する。個々に合わせた援助や声掛けをして習慣づいていくようにする。 一緒に遊び身体を動かして遊ぶ気持ち良さを知らせる。 子どもの気付きや発見を大切にし、共感する。 お互いのイメージを認め合いより遊びが広がるように見守り必要に応じて援助する。 品物の並べ方や売り方など子どものアイデアを取り入れ、楽しみになるような声掛けをする。 友だちとの関りの中でトラブルがおきた時は子ども同士でのやり取りを見守り足りない所を補ったり助言したりする。 由来や意味を分かりやすく伝え興味をもてるようにする。 子どもの自由な表現を認める。 	
食育		<ul style="list-style-type: none"> 配膳時の衛生に留意する。 食べこぼしたものや口の周りがすぐ拭けるようティッシュを傍に置いておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 一緒に楽しく食事をし、マナーに自分で気付くような声掛けをする。 食事と健康のつながりをわかりやすく伝える。 		

地域とのかかわり	家庭との連携
<ul style="list-style-type: none"> 散歩時に地域の方に挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人面談を通して、子どもの姿を伝え合い成長をともに喜ぶ。
日曜外保育	
<ul style="list-style-type: none"> 体調について引き続きをしっかりと行い、触診や検温をしたり個々の把握をする。 室内で危険のないよう注意する。 	<ul style="list-style-type: none"> インフルエンザなどの感染症が流行る時期なので園の感染状況を知らせる。また、体調について伝え合っていく。